



妻西中キャラ めにしちゃん

学び磨き鍛える

正しい判断力とたくましい実践力を
もった妻沼西中生を育む学校

発行 熊谷市立妻沼西中学校
電話 048(588)1361
FAX 048(589)0496
令和7年12月24日
第22号

『自分の道をまっすぐに歩いて行ける』

校長 清水 利浩



師走の妻沼西中 R7.12.15 撮影

「きみはかんちがいしているんだ。道をえらぶということは、かならずしも歩きやすい安全な道をえらぶってことじゃないんだぞ」

のび太くんは、大好きなしずかちゃんの家に行こうしました。しかし、ドラえもんが出してくれた道具のおかげで、どの道（この道は未来）を行っても、災難に遭うことがわかり悩んでいます。その時、ドラえもんが、のび太くんにした言葉です。

道を選ぶ。これは、進路選択、進路決定の真ただ中の3年生だけに言えることではありません。1年生にも2年生にも言えることでは。

校長室前の廊下に、ピンクの色紙が貼ってあります。「避けてはならない」というタイトルの詩です。この詩は、羽生市出身の詩人、宮澤章二さんがつくったものです。

ちょっときつい(厳しい)言葉かもしれません。

本当は、ドラえもんのこの歌のようだったらいのに。「こんなこといいな できたらいいな あんな夢こんな夢いっぱいあるけど」

みんなみんなみんな かなえてくれる 不思議なポケットでかなえてくれる」。

あと1週間で、新しい年を迎えます。

みなさん、良いお年をお迎えください。

避けてはならない

宮澤章二

避けてはならないものが 幾つもある
避けようと思えば 避けることは出来る
逃げようと思えば それも 出来る
けれど ひとたび避けてしまったとき
自分勝手に 逃げてしまったとき
心の中に 大きな穴がぽっかりとあく
その穴は 他人の目には全く見えず
自分だけで落ち込む<落とし穴>だから
はいだす努力もまた自分一人のものだ
避けたくても決して避けない 勇気
逃げたくても簡単に逃げない 勇気
その<人間の勇気>を持ち得る者だけが
自分の道を まっすぐに歩いて行ける